平成23年11月4日

各 位

上場会社名　株式会社フジタコーポレーション
代表者　代表取締役社長 藤田　博章
（コード番号　3370）
問合せ先責任者　専務取締役 清水　清作
（TEL　0144-34-1111）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2011年５月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,060	59	25	△10	△1,159.15
今回修正予想(B)	4,006	43	22	△24	△2,803.78
増減額(B-A)	△53	△16	△3	△14	
増減率(%)	△1.3	△27.9	△14.2	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成23年3月期第2四半期）	3,974	3	△43	△29	△3,359.48

以上（注）上記の業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて策定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おきください。

修正の理由

売上高につきましては、３店舗の新規出店がありましたが、ミスタードーナツ業態の本部営業施策の見込み違い等により４０億６百万円（前回予想より５３百万円の減少）となる見込みであります。
営業利益、経常利益につきましては、売上高の減少が主な要因となり営業利益は４３百万円（前回予想より１６百万円の減少）、経常利益は２２百万円（前回予想値より３百万円の減少）となる見込みであります。
四半期純利益につきましては、本日同時に開示しております「特別損失の発生に関するお知らせ」のとおり、店舗閉鎖損３５百万等、特別損失４２百万円を計上したことが要因となり２４百万円（前回予想より１４百万円の減少）となる見込みであります。
なお、１０月以降は不振でありましたミスタードーナツ業態につきましては、積極的な販促活動及び本部の商品施策の見直し等によりまして順調に回復しており、予想を上回る推移となっておりますので、通期予想につきましては前回発表通りとなる見通しであります。

以 上